北野予想

「ムーンショット・プロジェクトの多くは達成度5割から8割の段階で行き詰まりを見せるが、最終目標達成への突破口は、ムーンショット・プロジェクトとは全く関係のない、一見役に立たない研究の成果からもたらされる」

アポロ計画との違い:

- (1) より長期的目標(サイエンスの比率が高い)
- (2) 社会変革を伴う必要がある目標が多い



- (1)人文社会科学や行動心理分野の成果
- (2) 材料、化学や生命科学等の基礎科学の進展
- (3) アート&デザインの大きな貢献

ムーンショット・プロジェクトの成功のためには、目標を限定しない創発的研究を可能とする研究費並びに研究環境の改善に、ムーンショット・プロジェクトに投入するのと同額以上の資金投入を多様な資金源(公的資金、寄付、産学連携など)から実現する政策が必要